

活動事例④ 株式会社京のちから &京丹波町大倉地区

～農業で障害者の自立を支援します～



活動地

活動地周辺地図

DATA

- 《モデルファーム協定調印日》
平成25年3月22日(4号調印)
- 《活用団体名等》
株式会社京のちから
従業員数:約35人
- 《活動地の所在等》
船井郡京丹波町大倉
面積:15a(田、2筆)※協定調印時点

取組の契機
(きっかけ、目的等)

京野菜を用いた菓子の製造・販売を手がける「就労継続支援事業所」を運営するなかで、障害者の働く場のさらなる拡大に向け、「自らの手で野菜を作りたい」との思いから農地の利用を開始。

取組の内容

- ・週1日の定休日以外、交代で毎日、農作業に従事し、主に露地野菜を生産している。
- ・農地の利用により、障害者の「働く場」を提供し、自立を支援している。

活用団体

構成員：従業員

協力者等

地元区
地元農家

【事例写真】

